

# 熱意と 信念

市民とともに  
未来を切り拓く **行動力**

信頼できる街づくりをめざして

# 中松 なかまつ よしはる

## ご挨拶

小樽の抱える課題は山積ですが、私はこれまで4年間いろいろな方々のご意見を精力的に伺いながら、市政に反映させ、精一杯がんばってまいりました。

安全・安心な環境づくり、地場産業の活性化、財政再建、高齢者対応、子育て支援、教育の向上、観光振興など多くありますが、何といたっても新市立病院の完成を見たことは、市民の皆さんに身近で高度な医療を受けていただける環境が整備され、安心して暮らしていけることをなにより嬉しく思っています。

まだまだやり残したこともあり、人口減少対策等も早急に手を打たなければなりません。

小樽の輝かしい未来のため、そしてそこに住む市民の皆さんのために全力で努力してまいります。

どうぞ温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。



私は中松よしはるさんを応援します 中松よしはる後援会 会長 西條 文雪

中松さんは1期4年間でさまざまな問題に真摯に取り組み、確実に実績を積み上げてきました。さらにこれからは人口減少問題など、多くの政策課題を整理し、優先順位を決め、市民の皆様のご意見をいただきながら、安定した信頼される街づくりに精力的に取り組んでいただきたいと思います。

政策、実績、人柄、いま小樽の将来を託せる人は中松さんしかおりません。皆さんとともに、一緒になって将来の小樽にふさわしい姿を描いていこうではありませんか。



# 4年間の実績とこれからの小樽のために

## 1 小樽観光の充実、国際観光への挑戦

平成25年、観光入込客数は5年ぶりに700万人を超え、平成26年にはクルーズ客船の寄港も過去最高の41回となりました。経済波及効果も大きく、これからの小樽を支える基幹産業の一つに成長した小樽観光の更なる充実、グローバル化時代の国際観光の展開に今後も全力を傾けます。

## 2 稲一再開発地区の再生(丸井今井、旧小樽グランドホテル跡地)

長い間の空き店舗が解消され、サービス付き高齢者住宅、小樽掖済会病院が平成27年の完成・開業に向け着手することが出来ました。地域コミュニティの再生のため、地元商店街の更なる活性化を目指します。

## 3 平成26年12月、新市立病院が開業

二つの病院を統合し、コンパクトで効率的な高度医療を受けることのできる体制が整備されました。今後は後志の災害拠点病院として、地域の医療機関と連携し、市民の命と健康を守ります。

## 4 学校の適正配置、給食環境、教育環境の整備

小中学校の耐震補強、大規模改造を実施。新しく統合校として手宮中央小を開校。小樽市給食センターも完成し、未来ある小樽の子供たちのために教育力と学力の向上、更なる教育環境の整備・充実を図ります。

## 5 子育て支援、保育所施設の整備

奥沢保育所、銭函保育所、子育て支援センターを建設。更なる保育環境の整備や支援サービスの充実など、総合的な子育て支援対策に積極的に取り組めます。

## 6 高齢者、障がい者の支援

在宅生活支援事業、訪問系サービス事業、成年後見制度利用支援事業などに積極的に取り組みました。高齢者や障がいを持った方々が安心して自立した生活を送ることが出来るよう支援体制を更に強化します。

## 7 真の財政再建

人口減少が進み、地域経済が縮小する中では大きな税収の伸びは期待出来ませんが、この4年間、徹底した行財政改革を進め、平成25年度では国の財政健全化指標をすべてクリアし、小樽市の市債残高はこの10年で約300億円・23%の減少となりました。

### 中松義治(よしはる)のプロフィール

生年月日：昭和21年6月1日

出身地：北海道夕張市

最終学歴：北海道立夕張東高校(昭和40年卒)

■プライベート

家族：妻と2人暮らし

趣味：ゴルフ、読書、ガーデニング

性格：明朗、温厚

血液型：A型

星座：双子座

■履歴

昭和40年4月 株式会社北海道拓殖銀行入行

平成8年8月 株式会社北海道拓殖銀行小樽支店支店長

平成10年11月 株式会社北洋銀行小樽中央支店支店長

平成11年6月 小樽市収入役

平成18年4月 小樽商工会議所専務理事

平成23年5月 小樽市長

**中松よしはる** 後援会

〒047-0032 小樽市稲穂2丁目22番4号 樽石ビル3F  
TEL (0134) 24-0811 FAX (0134) 24-0855

〒047-0032

**中松よしはる** 後援会 ご入会申込書

フリガナ お名前	フリガナ お名前	紹介者(個人・企業名)
ご住所 〒	TEL	紹介者住所 〒
	FAX	

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、後援会活動以外の目的には一切使用いたしません。





# 中松 なかまつ よしはる

## 熱意と信念

地域の声と市民の皆さんの力を生かして  
安心して安全な地域社会を築くため  
一杯、頑張ります！

中松よしはる後援会討議資料

## 信頼できる 街づくりをめざして ～基本的な考え方～

いま、私たちが住む小樽が直面する最大の課題は、少子化・高齢化そして人口減少に歯止めがかからないことです。しかし、一方では全国で魅力のある街としての評価は確立しつつあります。安定した活力ある経済を実現し、未来に希望のあふれた街を目指し、地域でできることを確実に実行し、次世代につなぐ持続可能な社会を築いていくために、全身全霊で取り組みます。

### 地域の声と市民の力を生かした街づくりの実現

平成26年に制定した「自治基本条例」に基づき、市民の皆様とともに知恵を出し合い、協働による街づくりを進め、コンパクトシティを実現します。

### 災害に強い街づくりの実現


平成23年3月の東日本大震災や豪雨災害を教訓に、防災対策を強化し、安心安全な街づくりを推進します。防災マップを整備し、さらに各団体、組織との防災協定を拡充していきます。

### にぎわいと活力ある街づくりの実現

人口減少に歯止めをかけるために、若い世代の方々や女性が輝き活躍できるように就業支援を行い、安心して子供を産み育てることのできる社会実現に向けて努力します。

**なかまつ よしはる**  
**中松 義治** プロフィール  
 人生の信条：日進月歩・初心を忘れるべからず  
 好きな食べ物：麺類、大福もち  
 趣味：読書、温泉、ゴルフ

昭和40年4月	新北海道拓殖銀行入行
平成8年8月	新北海道拓殖銀行小樽支店支店長
平成11年6月	小樽市収入役
平成18年4月	小樽商工会議所専務理事
平成23年5月	小樽市長



## 中松よしはる 後援会

後援会入会のお申し込みは下記へお願い申し上げます  
〒047-0032 小樽市稲穂2丁目22番4号 樽石ビル3F  
TEL (0134) 24-0811 FAX (0134) 24-0855

## 小樽の未来へ 7つの挑戦

～人口減対策を基軸として～

人口対策は小樽における最重要課題です。今現状に即してできることは何なのか！オール小樽としてスピード感を持って対処するため「小樽市人口対策会議」を立ち上げ検討を進めています。効果的な施策、アクションプランをとりまとめ、活力ある持続可能な「小樽」を実現します。

### 1 基幹産業である「観光」のさらなる充実と国際観光都市への挑戦

新たな観光戦略・基本計画の策定と東アジア圏への積極的な誘致活動・受け入れ態勢整備 ー観光入込客数1,000万人を目指してー

### 2 中心市街地の活性化とコンパクトシティに向けた街づくり

小樽駅前や商店街などの活性化と、安心して生活できる都市機能の充実

### 3 市民の命と健康を守るための質の高い医療の提供と連携

後志の拠点病院としての役割を担う市立病院と地域の医療機関との連携と周産期医療体制の維持

### 4 未来ある子供たちのための教育環境の整備と学力・教育力向上

学校の大規模改造・耐震補強、そして市民の健康のための市民プールの整備

### 5 市民の命と財産を守るための防災・減災対策の強化

防災訓練の実施、支援、空き家対策、避難所の整備と情報伝達手段の強化

### 6 雇用を生み出す産業の確実な基盤づくりと競争力の強化

1・2次産業の連携強化と地域資源を生かした「小樽ブランド」の確立

### 7 高齢者や障がいのある方が安心して暮らせる社会の実現、そして子供を安心して産み育てることができる子育て支援の強化

除排雪の強化、介護体制の充実、保育所・子育て支援センターの強化





## 観光振興の推進

**① 観光諸団体との連携・強化**  
産業の大きな柱として観光のさらなる拡充のため、組織の見直しを検討するとともに、国際観光都市小樽として外国人観光客の受け入れ態勢強化を図ります

**② クルーズ客船の誘致促進**  
クルーズ客船の積極的な誘致活動を展開するとともに、経済効果の波及を目指します

**③ 新たな観光拠点の形成**  
歴史的な街並みを活かし、旧国鉄手宮線、北運河と第三埠頭の整備で観光客の回遊性を図ります

**④ 天狗山の再整備**  
北海道の三大夜景の一つである天狗山が夏冬通して利用可能なりゾート地として更に充実するよう開発を支援します

## 産業・経済対策の充実

**① 中小企業振興基本条例の検討**  
小樽の経済的自立に向けて、オール小樽の経済振興条例を検討します

**② 商店街づくりの支援**  
稲一地区の再生に伴い、関係団体と連携を図りながら、市民で賑わう魅力ある商店街づくりを支援します

**③ 小樽ブランドの磨き上げ**  
観光PRや販路拡大を進め、小樽ブランドに磨きをかけて活力ある地域経済を創出します

**④ ポートセールスの強化**  
ポートセールスの展開により、国内フェリー航路、中国・ロシアとの定期航路の維持拡大を目指します

**⑤ 企業誘致の推進**  
国内外の有力な企業に対して、小樽市への企業誘致を積極的に行います

## 街づくりの再構築

**① 北海道新幹線**  
新幹線の新駅周辺の開発や中心市街地との連携など、街づくり計画を策定します

**② 小樽駅周辺の再々開発**  
再開発四十年が経過する小樽駅前地区の再整備について関係機関と検討を進めます

**③ JR駅舎のバリアフリー化**  
高齢者や障害を持った方々が安心して利用できるように、バリアフリー化に取り組みます

**④ 災害に強い公共施設の整備**  
老朽化しているインフラの更新、耐震化を図り、長寿命化と災害に強い施設づくりを進めます

**⑤ 高速道路の「フルジャンクション」化**  
北海道横断自動車道余市小樽間に設置される「小樽ジャンクション」を、小樽での双方向の乗り降りが可能となるよう強力に働きかけます

## 医療・福祉・子育ての充実

**① 地域医療の充実**  
医療充実都市を目指し、新小樽病院と地域の医療機関との連携を図ります

**② 相談支援体制の強化**  
高齢者や障害を持った方々が安心して生活できる環境づくりをします

**③ 総合的な子育て支援**  
安心して子どもを産み育てる環境づくりのため、保育環境整備と子育て支援センター、そして放課後児童クラブの充実を図ります

## 安心・安全な環境の整備

**① 街路灯(LED)助成の拡充**  
既存街路灯の老朽化や町会等の負担軽減のため省エネ効果の高いLED化を推進します

**② 空き家対策の推進**  
空き家の改善を求める対策を講じるとともに良好な空き家の活用を促進します

**③ 雪対策の強化**  
冬季間の快適な市民生活のため効率的な除排雪など市民との協働による総合除雪対策を推進します

株式会社カーニバル・ジャパン協力提供



## 教育行政の推進

**① 学ぶ意欲・学習向上**  
新たな教育委員会制度「総合教育会議」のもと、小学校低学年から学力向上に意欲の持てる教育を実践し、全体的な底上げを図ります

**② 学校の適正配置・教育環境の充実**  
学校の適正配置や校舎の改築、耐震化を進めます

**③ 文化芸術振興とスポーツ振興**  
文化芸術に触れる機会を増やし、スポーツの振興に寄与できる施設の整備を進めます

**④ 市民のための市民プールの整備**  
市民の皆さんの健康増進と子どもたちのスポーツ振興のため、市民プールの整備について、具体的な場所の選定など実現に向け検討を加速させます

## 防災・減災対策の強化

**① 避難所・情報伝達の徹底**  
土砂災害や地震・津波に備え、避難所の確保と情報伝達手段の多様化に努めます

**② 地域防災力の強化**  
災害による人的被害の軽減のため、町会の防災訓練を支援し、迅速で的確に避難行動がとれるように、防災力の強化を図ります